

利用者の外泊再開についてのお知らせ

緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルス感染者が減少したことを受けまして、ご家庭への外泊を再開いたします。ただし、外泊中・帰園時には、施設利用者及び施設内における感染防止の観点から、以下の点につきまして、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

<外泊をするにあたっての注意点>

- 外泊中、一緒に過ごされる方は、外泊受け入れ1週間前からの外出等の行動に注意していただき、毎日の検温等体調チェックを行ってください。 検温等につきましては、ご自身で記録していただき、迎えに来たときに、体調チェック表（別紙①）に記入いただきます。
- 外泊中、利用者及び一緒に過ごされる方は毎日の検温等体調チェックを行ってください。こちらについても記録していただき、帰園時チェック表（別紙②）に記入していただきます。
- 外泊中、利用者は、ご家族以外の方との接触を極力避けてください。また、できる限り、外出は控えてください。やむを得ず外出する場合は、不織布マスクを装着のうえ、混雑する場所への外出、外食は極力控えてください。

<帰園時の対応について>

- 帰園時、玄関で利用者及び付き添いの方の検温をさせていただきます。検温の結果、いずれかの方に 37.5 度以上の発熱があった場合は、そのまま帰宅していただきます。
- 帰園日当日又は前日に利用者のPCR検査を実施し、陰性証明書の持参をお願いします。ただし、利用者の検査が困難な場合には、一番長く一緒に過ごしたご家族の方（1名で構いません）のPCR検査結果の提出をもって代わりとさせていただきます。PCR検査の陰性証明書の提出が出来ない場合には、帰園後3日間、利用者は隔離対応とさせていただきます。3日間の隔離後、ご家族に連絡させていただき、一緒に過ごされた方にも体調等の異常がないことを確認した後、隔離解除となります。

※感染拡大防止対策の観点から、多数の方の帰園日が重複しないように、外泊日程の調整をお願いする場合がありますので、了承ください。

※なお、外出のみの対応につきましては、帰園前にPCR検査を受け検査結果を提出していただける方のみ、再開とさせていただきます。

※今後の感染状況等の変化によっては上記対応の変更、外泊の中止があることをご了承ください。

※利用者が帰園後（14日以内）に一緒に過ごされた方に体調不良者が出た場合は、至急学園にご連絡ください。

皆様にはご不便、ご面倒をおかけしますが、施設内での感染拡大防止のため、ご理解・ご協力のほど重ねてお願い申し上げます。
ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

令和3年11月1日 施設長 尾崎 正幸